

具体的取組みと成果

廃棄物管理システムの改良と展開

明治乳業グループでは、廃棄物管理のIT化および廃棄物処理に関するコンプライアンス強化を目的として構築した、廃棄物データ分析システム「EmiDAS Net」を、明治乳業全工場では2007年4月から、製造系関係会社14社では2008年4月からそれぞれ導入しています。

その結果、排出物の物量、費用、リサイクル率などをリアルタイムに把握することが可能になり、またマニフェストや廃棄物処理業者の許可証の期限管理に役立っています。

2007年12月の食品リサイクル法改正により、食品廃棄物などを年間100t以上排出する事業者は、2008年度の実績分から下記の定期報告（主要なものを記載）を提出することが義務づけられました。

- ・食品廃棄物などの発生量
- ・売上高に基づく食品廃棄物などの発生量原単位
- ・食品廃棄物などの発生抑制の実施量（発生量原単位から算出）
- ・食品循環資源の再生利用の実施量（飼料、肥料、メタン、エタノールなど）
- ・食品廃棄物などの廃棄物としての処分の実施量
- ・食品循環資源の再生利用などの実施率
- ・肥飼料などの製造量

EmiDAS Netはこれに対応して、各工場・各会社ごとおよび明治乳業全工場における食品廃棄物について、リサイクルの手法（飼料、肥料、メタン化など）ごとの仕向量を表示・出力する機能を追加しました。この機能によって、定期報告作成のためのデータ集計が簡便化されました。

2009年度は、支社支店系事業所および非製造系関係会社にもEmiDAS Netを導入する方向で準備を進めています。

The screenshot shows the EmiDAS Net interface with a table titled "食品リサイクル種別排出量一覧表-事業所別-". The table has columns for various disposal methods and their respective quantities. The data is organized by disposal method, with sub-totals for each.

品名	単位	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量
食品廃棄物	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
飼料	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
肥料	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
メタン	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
エタノール	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
その他	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000
合計	kg	4050	52000	28700	18700	25700	21000	14000	28700	12400	34100	24000	44000	14000	14000	14000	14000	14000

廃棄物データ分析システム「EmiDAS Net」